



PROFILE

アメリカ人の父と日本人の母を持つ。4歳まで日本で暮らし、その後ドイツ、アメリカ、イラン、タイ等諸外国で生活。

1970年単身帰国。上智大学国際学部比較文化学科卒。

1994年、東京工業大学大学院理工学研究科修士課程修了(社会工学)。現在も都市計画の研究を継続。

1996年、ボランティア団体「アジアの女性と子どもネットワーク」(AWC)を設立。

2000年、国連ハビタット(人間居住センター)親善大使就任。数カ国語に精通し、国際会議や多数の講演活動を通し、都市計画・街づくり、女性問題、教育問題等、幅広い分野で活躍中。

都市景観セミナー 開催のお知らせ

良好な都市景観をつくり・守り・育てるための講習会です。多数の参加をお待ちしています。

○日 時

平成14年2月20日(水) 13:30~14:30
(12:30開場)

○場 所

茨城県庁9F講堂(水戸市笠原町978-6)
*なるべく公共交通機関でご来場下さい。

○内 容

「地域のアイデンティティと美しい街づくり」
異文化コミュニケーター
マリ・クリスティヌ 氏

○主 催

茨城県・茨城県都市計画協会

○お問い合わせ先

講堂の定員に限りがありますので、お手数でも下記までお申込み下さるようお願いいたします。

茨城県土木部都市局都市計画課企画調整G

TEL 029-301-4583

FAX 029-301-4599

担当 稲葉

...編集後記...

皆さん、明けましておめでとうございます。

お正月はいかがでしたか?

実家のある京都へ行って参りました。大晦日の夜、八坂神社の「おけら参り」へ...。かがり火を長い吉兆縄にともし、その火が消えないよう、クルクルまわしながら家へ持ちかえり、その火で雑煮を炊いて食べ無病息災を祈るという京の伝統行事の一つです。

火が消えないか気にしながらも、京の夜の街を妹とそぞろ歩き。ここに来て学んだ「まちウォッチング」にトライしたのですが、祇園新橋周辺すら、伝統和風の茶屋と派手な看板をつけた店が混在し、四条大橋から眺める鴨川の光景も確実に変わりつつあるとちょっぴり寂しさを感じました。「伝統」と「開発」、「規制」と「緩和」、いずれもいかに調和をとり、新しいまちづくりにつなげていくのか、本当に難しいことだと思います。

でも最終的には、そこに住むひとのまちへの思い入れに行きつくような気がします。...というわけで今年も本通信をよろしく願います。

(まちこ)

茨城県都市計画協会

< 事務局 >

茨城県土木部都市局都市計画課

水戸市笠原町978-6

電話 029(301)4583

Fax 029(301)4599

Email toshikei-kikaku@pref.ibaraki.jp